

みどりの風

令和3年12月14日（火） 発行人：校長 角田 亮明

緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

葉づくり：図書ボランティアの皆様のを借りて

子どもの本ネットワーク協議会：五島っ子（五島市立図書館内）主催の「手作り葉コンクール」出品に向けて、本校図書ボランティアの皆様によるワークショップが9日、10日の両日開催されました。大好きな本をテーマに、応募規格の縦15cm、横6cmの葉づくりに挑戦です。ボランティアの皆様が材料も道具も準備してくださり、つくり方を順を追って教えてくださいました。アイデアが浮かばない子のために見本まで用意して。

大勢での活動は無理なので、各学年6人限定。学年3クラスの1、2、6年は各学級から2人、学年2クラスの3、4、5年は学級から3人という狭き切符を手にした子ども達が図工室に集まり、手取り足取りの支援を受けながら制作活動。ふとドア付近を見ると、選に漏れた子ども達がうらやましそうに活動の様子を見つめています。かわいそうだけど仕方ありません。

例年、図書ボランティアの皆様には、子ども達対象のお話を開いていただいています。コロナ感染防止対策の観点から昨年度に引き続き活動を自粛していただいています。そこで、同じく昨年度から代替活動として「葉づくり」ワークショップという機会をつくっていただいているのです。

手作り葉コンクールの提出〆切は1月20日。ワークショップに参加した子も、できなかった子も、たくさん出品してほしいと思っています。全応募作品から大賞やいいね賞など約50点の入賞作品が選ばれ、3月12日（土）開催予定の第9回ブックフェスタにて表彰されるそうです。図書ボランティアの皆様、温かい御指導ありがとうございました。



育英会：運営委員会が開催されました。

12月10日（金）の夜、緑丘小学校育英会「第3回運営委員会」が開催されました。まず、各学級委員長さんと専門委員長さんから、これまでの活動報告が行われました。コロナ禍の中、当初計画を変更せざるを得ず、それでも工夫しながら取り組んできたことを共有しました。子ども達の健やかな成長のために尽力いただいていることに感謝です。

育英会の現状と課題、そして見直し案についても協議されました。会員数の減少によりこれまでと同じような体制や規模のままでは活動が滞ることが予想されるため、新たな組織案について本部から提案がありました。①本部役員体制の見直し→新たに会長補佐を置くとともに、4人の副会長を専門部のリーダーとする ②育英会組織全体の体制見直し→専門委員会を廃止し、新たに企画部・広報部 会計部・ベルマーク部を置くなどです。見直し案については、今後全会員に配られ、検討や協議を重ねた上で、令和4年度の育英会総会で協議・決定されることになります。

